

第18回放射線災害時のスクリーニング作業の実際について（実践講習会）

主催 横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム
（横須賀三浦放射線技師会）
神奈川県放射線管理士部会
（公社）神奈川県放射線技師会災害対策委員会

本年度も標記講習会を、横須賀三浦原子力災害特別派遣チーム、神奈川県放射線管理士部会、神奈川県放射線技師会災害対策委員会との共同開催にて、下記により開催致します。

つきましては、ご多用な折恐縮ですが、多くの方のご参加をお願い申し上げます。

記

日時：令和8年1月24日（土） 15：00～18：10

場所：横須賀共済病院5階講堂 参加費無料 受付開始：14：30
（横須賀共済病院へのアクセス <http://www.ykh.gr.jp/access> ）

プログラム

1部：講演（15：00～16：30） 司会 NASチーム・横須賀市健康管理支援課 井上晴行

- ① 「神奈川県放射線管理士部会の実際～運営に携わることの意義とやりがい～」（30分）
（仮題） 神奈川県放射線管理士部会 部会長 宮内敦由
- ② 「大規模災害が発生したとき診療放射線技師に何ができるか～能登半島地震の派遣を経て～」
（60分）（仮題） JA 神奈川県厚生連 相模原協同病院 長岡学

休憩

2部：実践演習（16：40～18：10） 司会 NASチーム・横須賀市健康管理支援課 井上晴行

サーバイメータの使用方法&実践（10分）

NASチーム・横浜南共済病院 磯野裕太

セグメント法について&実践（30分）

NASチーム代表・横須賀共済病院 大石小太郎

タイバックスーツの着用方法&実践（50分）

NASチーム・横須賀市立市民病院 林駿志

質疑応答

以上

※ご注意※

上記のプログラムは変更されることがあります。横須賀三浦放射線技師会のホームページ上（<http://ymart.jp/>）での記載が最新版となります。ご了承のほどお願い致します。

メールにて事前申し込みしてください。（所属施設名、氏名の記載を必須とします。JART、KART 会員は会員番号も記載してください。尚、JART、KART 非会員でも講習会にお申込みいただけます。）

申し込み先、問い合わせは、NASチーム mail: nas.hibaku001@ymart.jp

本講習会は診療放射線技師養成施設（大学・専門学校）に所属する学生も参加できます。申し込みメールには氏名、所属施設名、学年をご記入ください。

尚、講習会参加者でJART 会員には、JART 生涯教育カウントが付与される予定です。